



日本人の食事摂取基準（2025年版）に対応！
看護の視点から、臨床につながる栄養学の知識が身に付く。



動画 ▶
17本収載！

→ 詳細はP.28へ

疾病の成り立ちと回復の促進④ 臨床栄養学 第7版

編集 関戸 啓子 宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科教授
河原田律子 高崎健康福祉大学健康福祉学部健康栄養学科准教授
築田 誠 兵庫医科大学看護学部准教授

- 日本人の食事摂取基準（2025年版）や健康日本21（第三次）などに準拠。要点を絞った解説で、看護学生が押さえるべきポイントが明確になっています。
- 看護の視点から内容を精査し、解説をアップデート。巻頭に「健康と栄養のつながり」を示す図解を新設し、健康と栄養の関わりを看護の視点から学べる構成となりました。
- 第5章「疾患別の栄養食事療法」では、COPDや透析療法の患者に関する解説を新たに追加しました。また、第5章のはじめには「栄養に関わる主な器官」の図解を新設。各器官の場所や役割を理解したうえで、具体的な疾患と栄養食事療法について学修できます。

最新の法制度の動向を、焦点を絞って解説。
学生が法律に興味をもつきっかけに！



動画 ▶
20本収載！

→ 詳細はP.36へ

健康支援と社会保障④ 看護をめぐる法と制度 第7版

編集 平林 勝政 國學院大学名誉教授
小西 知世 明治大学法学部教授
和泉澤千恵 北九州市立大学法学部法律学科准教授
西田 幸典 神奈川工科大学健康医療科学部看護学科教授

- 第217回国会（2025年6月閉会）までの法改正を反映し、解説内容をアップデートしました。中でも、「自殺対策基本法」や「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」など、看護において注目すべきテーマについては巻頭で紹介。学生の法と制度に関する知見を広げます。
- 編著者の対談など、「看護をめぐる法と制度」への理解を深める動画を新たに収載しました。学生はもちろん、教員自身の学びにも役立ちます。
- 看護師の1日の業務と法律の関係を示したイラストMAPを新設。看護と法律のつながりを具体的にイメージできるようにし、暗記しがちな法律への学習の興味を導きます。

子どもに接したことがない学生でも、看護の学びが始められる！
—興味を引き出し、理解を深め、実践につなげる—



動画 ▶
9本収載！

→ 詳細はP.70へ

小児看護学① 小児の発達と看護 第8版

編集 中野 綾美 高知県立大学名誉教授
高谷 恭子 高知県立大学看護学部教授

- 巻頭にイラストや動画を使った図解ページを新設し、「子ども」を視覚的に紹介。さらに、乳児期～思春期の各段階の特徴や生活をイラスト＋解説で理解を深め、子どもに興味をもって学べます。
- 子どもを「発達していく主体」として捉える考え方を丁寧に紹介。子どもの権利や成長をより身近に感じられる内容に。看護の視点を広げます。
- 成長・発達→症状→健康障害→事例と、自然な流れで学べるように章立てを再編。知識が整理されているので、理解が深まりやすく、調べるのにも役立ちます。
- 看護の現場で役立つ情報を強化。症状や家族支援、子どもの成長段階に応じた関わりなど、具体的な場面をイメージしながら学べ、実践につながります。

さまざまな技術場面を通して、子どもに興味をもち、
子どもと家族に求められる看護がわかる一冊に！



動画 ▶
17本収載！

→ 詳細はP.72へ

小児看護学② 小児看護技術 第6版

編集 中野 綾美 高知県立大学名誉教授
高谷 恭子 高知県立大学看護学部教授

- 巻頭に「乳幼児の発達の目安」と「基本的生活習慣獲得の目安」を新設し、実習時など、乳幼児の発達や食事・排泄・衣類の着脱などの基本的生活習慣獲得をアセスメントする際に活用できます。
- 「子どものセルフケア能力を高める視点」と「親の子どものセルフケアを補完する能力を高める視点」を第2～10章の冒頭に追加し、子どものセルフケアの発達を支援するとはどういうことかを、それぞれ状況からイメージできるように工夫しました。
- 各技術に「プレパレーションの視点」を示し、実施時に意識できるようにしています。